

藤井寺市地域福祉に関する市民アンケート調査

～ ご協力のお願い ～

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

藤井寺市では、地域住民が支え合い、誰もが安心して暮らせる福祉の実現を目指すため、令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第5期藤井寺市地域福祉計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケート調査は、皆様の現状や考え、ご意見などをお聞きし、計画策定の基礎資料とするもので、市内にお住まいの方から無作為に抽出した2,500人の方に調査をお願いしております。

調査は無記名であり、ご回答いただいた内容は統計的に処理します。個人の内容を公表するなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございませんので、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年●月 藤井寺市

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 封筒宛名のご本人様にご記入ください。ご本人様にご記入できない場合は、代理の人がご本人様の意思を尊重してご回答くださいますようお願いいたします。
- 2 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。設問ごとに「○は1つだけ」「あてはまるものすべてに○」など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。
- 3 ご記入いただきましたアンケートは、**●月●日(●)まで**に、同封しております返信用封筒（切手を貼る必要はありません。）にて返送してください。

本調査はウェブでの回答が可能です。ウェブ回答にご協力をお願いいたします。

- ① ウェブブラウザのURL欄に、下記URLを入力してください。

URL: https://.....

- ② スマートフォンで回答される場合は、右記の二次元コードを読み取り、アクセスしてください。

二次元
コード

※調査回答には、回答用紙に記載している、ウェブ回答用のIDの入力が必要です。

あなたのIDは、こちらです ▶

《本調査に対するお問い合わせ先》

藤井寺市 健康福祉部 福祉総務課

電 話：072-939-1417 F A X：072-939-0399

地域福祉とは…『誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域にかかわるすべての人が主役となって進めていく地域づくりの取り組みのこと』で、こうした取り組みが相互に関連しながら行われることにより、“地域における福祉力”が総合的に高まります。

1. あなたやご家族のことについて

それぞれの項目ごとに、あてはまる番号を選んでください。

(1) 性別 (○は1つ)	1. 男性	2. 女性	3. ()
(2) 年齢 (○は1つ)	1. 18～29 歳	2. 30～39 歳	3. 40～49 歳
	4. 50～59 歳	5. 60～69 歳	6. 70 歳以上
(3) 家族構成 (○は1つ)	1. 本人だけ	2. 夫婦だけ	
	3. 親と子の二世帯	4. 親と子と孫の三世帯	
	5. その他（具体的に：)		
(4) 同居家族の 中にいる人 (あなた自身も含みます) (○はいくつでも)	1. 乳幼児(小学校入学前の子ども)	2. 小学生	
	3. 中学生	4. 高校生	
	5. 65 歳以上の方	6. 介護を必要とする方	
	7. 障害のある方	8. いずれもない	
(5) 職業 (○は1つ)	1. 商工業や農業等の自営業主及びその家族従事者		
	2. 公務員・教員	3. 民間企業・団体に勤務 (役員を含む)	
	4. 自由業(開業医、弁護士等)	5. パート・アルバイト	
	6. 家庭で内職	7. 学生	
	8. 家事専業	9. 無職(学生・家事専業を除く)	
	10. その他（具体的に：)		
(6) 居住地区 (小学校区) (○は1つ。わからない方は8に○をつけ、お住まいをご記入ください。)	1. 藤井寺小学校区	2. 藤井寺南小学校区	
	3. 藤井寺西小学校区	4. 藤井寺北小学校区	
	5. 道明寺小学校区	6. 道明寺東小学校区	
	7. 道明寺南小学校区		
	8. わからない ⇒ (町名を記入： (例：岡 1 丁目))		
(7) 現在の小学校区 での居住年数 (○は1つ)	1. 5 年未満	2. 5 年以上 10 年未満	
	3. 10 年以上 20 年未満	4. 20 年以上 30 年未満	
	5. 30 年以上		

2. 地域や福祉に関する行動について

問1 あなたは、ご近所の人とどのようなつきあいをしていますか。(○は主なものに1つ)

1. 何か困った時に助け合う
2. 簡単な頼みごと・物の貸し借りなどをする
3. 立ち話や情報の交換をする
4. あいさつ程度
5. ほとんどつきあっていない
6. その他(具体的に:)

問1で「5. ほとんどつきあっていない」と回答した方に

問1-ア あまり近所づきあいをされていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 仕事などで家をあけることが多く、知りあう機会がない
2. 近所づきあいはわずらわしいので避けている
3. 近所づきあいはしたいが、つい消極的になってしまう
4. 近所づきあいはしたいが、仲間に入れてもらえない
5. ふだん留守の家が多いなど、そもそも近所づきあいのほとんどないところである
6. その他(具体的に:)

再び、全ての方に

問2 あなたは、ご近所付き合いに満足していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 満足している | 2. ほぼ満足している |
| 3. あまり満足していない | 4. 不満である |

問3 あなたは、地域の行事や活動等へ参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1. 進んで参加・協力している | } ⇒ 問3-アへ |
| 2. 機会があれば、参加・協力している | |
| 3. 参加することはあるが、協力することはあまりない | |
| 4. 関心はあるが、参加していない | ⇒ 問3-イへ |
| 5. 関心がない、やる気がない | |

問3で「1. 進んで参加・協力している」「2. 機会があれば、参加・協力している」「3. 参加することはあるが、協力することはあまりない」と回答した方に

問3-ア それはどのような活動ですか。(○はいくつでも)

1. 自治会・町内会活動
2. 子どもを支援する活動
3. 老人クラブ活動
4. 文化・スポーツ活動
5. 民生委員児童委員や福祉委員などの活動
6. その他のボランティア活動(具体的に:)

問3で「4. 関心はあるが、参加していない」と回答した方に

問3-イ 参加されない理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 仕事を持っているので時間がない | 2. 家事や育児に忙しくて時間がない |
| 3. 家族の支持・理解がない | 4. 病人・高齢者等の介護で時間がない |
| 5. 健康や体力に自信がない | 6. 行事や活動に関する情報がない |
| 7. 人間関係がわずらわしい | 8. 子どもをみてる人や施設がない |
| 9. 身近なところに活動の場がない | 10. 興味の持てる活動が見つからない |
| 11. その他(具体的に:) | |

再び、全ての方に

問4 地域における行事や活動についてのあなたの関心は、以前と比べて(約5年前と比べて)どのように変化したと感じますか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------|
| 1. どちらかというより関心をもつようになった |
| 2. どちらかというより関心がなくなった |
| 3. 特に変化はない |

問5 あなたがより地域福祉を推進するための活動に関わるためには、行政や社会福祉協議会がどのような手助けをしてくれればよいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 気軽に参加できる活動を増やすこと |
| 2. 活動の相談にのってくれる相談窓口 |
| 3. 地域のサークルやイベントの情報提供 |
| 4. 活動に必要な費用の支援 |
| 5. ボランティア活動に参加しやすくするためのボランティア養成講座 |
| 6. ボランティア活動をしたい人と、お願いしたい人を結びつける仕組み |
| 7. その他(具体的に:) |

問6 あなたは、近所の子どもとあいさつをしたり、話をしたりしますか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------|
| 1. いつもあいさつをしたり、話しかけたりする |
| 2. 見かけたら、あいさつはする |
| 3. すれちがうときに、会釈はする |
| 4. ほとんどしない |

問7 あなたは、地域の子どものどのような関わり方をしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 地域にある学校、幼稚園・保育所・こども園の行事などに参加 | |
| 2. 登下校の見守り | 3. 子ども会などの地域行事への参加 |
| 4. 伝統行事・文化などの紹介 | 5. 学校支援ボランティア |
| 6. ファミリー・サポート・センターの会員 | 7. ほとんど関わりがない |
| 8. その他(具体的に:) | |

問8 あなたは、地域活動や福祉サービスに関する情報を十分に得ることができていますか。
(○は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 十分得ることができている | 2. だいたい得ることができている |
| 3. あまり得ることができていない | 4. ほとんど得ることができていない |

問8-ア 問8の答えは、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。
(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1. どちらかというより得られるようになった |
| 2. どちらかというより得られなくなった |
| 3. 特に変化はない |

問9 福祉サービスに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 福祉委員 | 2. 自治会 |
| 3. 民生委員・児童委員 | 4. 福祉サービス事業所 |
| 5. 医療機関 | 6. 社会福祉協議会 |
| 7. 地域包括支援センター | 8. 市広報 |
| 9. 市の相談窓口 | 10. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 11. インターネット | 12. SNS (LINE、X など) |
| 13. 学校、幼稚園・保育所・こども園 | 14. 家族、知人・友人 |
| 15. ボランティア・NPO などの所属している団体やサークル等 | |
| 16. その他（具体的に： _____） | |
| 17. 情報は入手できていない | |

「社会福祉協議会」とは…社会福祉法第109条に定められた、地域福祉の推進を図ることを目的とした営利を目的としない民間団体です。地域の人々が住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、地域福祉に関するさまざまな取り組みを行っています。

問10 地域活動や福祉サービスに関する情報は、今後、何によって提供されるのがよいと思いますか。(現在の入手先と重複しても構いません)(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. 福祉委員 | 2. 自治会 |
| 3. 民生委員・児童委員 | 4. 福祉サービス事業所 |
| 5. 医療機関 | 6. 社会福祉協議会 |
| 7. 地域包括支援センター | 8. 市広報 |
| 9. 市の相談窓口 | 10. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 11. インターネット | 12. SNS (LINE、X など) |
| 13. 学校、幼稚園・保育所・こども園 | 14. 家族、知人・友人 |
| 15. ボランティア・NPO などの所属している団体やサークル等 | |
| 16. その他（具体的に： _____） | |
| 17. 特になし | |

3. 生活課題や福祉について

問 11 あなたは日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 自分や家族の健康のこと | 2. 自分や家族の老後（介護）のこと |
| 3. 子どもの教育や将来のこと | 4. 乳幼児の育児に関すること |
| 5. 収入など経済的なこと | 6. 地域や家族の人間関係のこと |
| 7. 地震や火事などの災害のこと | |
| 8. その他（具体的に | ） |
| 9. 特にない | |

問 12 もしあなた自身がさまざまな場面で困ったとき、家族以外の誰に相談しますか。
(○は3つまで)

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 友人、知人 | 2. 職場の同僚、上司 |
| 3. 市役所 | 4. 民生委員児童委員 |
| 5. 社会福祉協議会（窓口、ホームページ、地域包括支援センター） | |
| 6. 社会福祉協議会以外の福祉サービス事業所や医療機関 | |
| 7. その他（具体的に | ） |
| 8. どこに相談したらよいかわからない | |
| 9. 相談する人がいない | |

問 12ーア 相談できる相手先は、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1. どちらかという範囲が広がった |
| 2. どちらかという範囲が狭くなった |
| 3. 特に変化はない |

問 13 あなたは、地域の福祉課題に対し、住民相互の自主的な支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. とても必要だと思う | 2. ある程度必要だと思う |
| 3. あまり必要だとは思わない | 4. まったく必要だとは思わない |

問 13ーア 問 13 の答えは、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。
(○は1つ)

- | |
|------------------------|
| 1. どちらかという必要だと思うようになった |
| 2. どちらかという必要だとは思わなくなった |
| 3. 特に変化はない |

問 14 ご近所の人から頼まれた場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 話し相手 | |
| 2. 相談ごとの相手 | |
| 3. 買い物や近くまでの外出などのつきそい・手伝い | |
| 4. 子どもを預かったり、外遊びの見守りなど | |
| 5. ひとり暮らしの高齢者などの見守り | |
| 6. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどの手伝い | |
| 7. 病気や災害など緊急時の手助け | |
| 8. その他(具体的に |) |
| 9. 手助けをしてほしいと思うことはない | |

問 14-ア あなたやご家族が、子育てや高齢、病気などで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 話し相手 | |
| 2. 相談ごとの相手 | |
| 3. 買い物や近くまでの外出などのつきそい・手伝い | |
| 4. 子どもを預かったり、外遊びの見守りなど | |
| 5. ひとり暮らしの高齢者などの見守り | |
| 6. 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどの手伝い | |
| 7. 病気や災害など緊急時の手助け | |
| 8. その他(具体的に： |) |
| 9. 手助けをしてほしいと思うことはない | |

問 15 あなたは、福祉(高齢・障害・子ども・生活の困窮・ひきこもり・虐待など)に関することについて、市役所の相談窓口がわからなくて困ったことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 15で「1. ある」と回答した方に

問 15-1 それはどのような理由からですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 市役所の案内がわかりにくかったから | |
| 2. 相談したい内容の窓口がなかったから | |
| 3. 相談したい内容がいろいろな分野にまたがり1つの相談窓口では解決できなかったから | |
| 4. 市役所の相談窓口が遠く、身近な場所に相談窓口がなかったから | |
| 5. その他(具体的に： |) |

再び、全ての方に

問 16 あなたが日頃問題だと思っていることがありますか。(○はいくつでも)

1. 誰もが安心して利用できる交通機関が少ないこと
2. 気軽に住民が利用できる会議室・集会所が少ないこと
3. 暮らしや健康・福祉に関わる公的制度の説明が少ないこと
4. 市役所や保健センター、社会福祉協議会等へ行きにくいこと
5. いつでも診てくれる医療機関が身近に少ないこと
6. 救急・休日・夜間の診療体制が不十分なこと
7. 暮らしや健康・福祉等で相談にのってくれる窓口や専門職員が少ないこと
8. 子育ての悩みなどで相談にのってくれる施設や専門職員が少ないこと
9. 住民相互のまとまりや助け合いが乏しいこと
10. ひとり暮らし高齢者や病気・認知症など的高齢者を抱えている世帯の問題
11. 障害のある児童や人を抱えている家族の問題
12. 働く親の労働条件に見合った保育所や学童保育が少ないこと
13. 老人ホーム、ショートステイやデイケアなどの福祉施設が少ないこと
14. 障害のある児童や人の施設が少ないこと
15. その他（具体的に： _____）
16. 問題だと思っていることは特にない

問 17 あなたは、「自分のまち」と感じる地域にどの程度の愛着をもっていますか。(○は1つ)

1. 大変愛着を感じている
2. どちらかという愛着を感じている
3. どちらかという愛着を感じていない
4. まったく愛着を感じていない

4. 地域福祉にかかわる機関や団体について

問 18 「藤井寺市社会福祉協議会（市社協）」の活動についてご存知ですか。（○は1つ）

1. 名前も活動内容もよく知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動内容はよく知らない
3. 名前も活動内容もよく知らない

問 19 あなたは、市社協の事業についてご存知ですか。（○はいくつでも）

1. 福祉委員会が取り組む、ひとり暮らし高齢者などへの見守り訪問活動
2. 福祉委員会が取り組む、昼食会やいきいきサロンなどの活動
3. ボランティア講座やボランティアの情報提供などのボランティアセンター事業
4. 判断能力が不十分な方への金銭管理や福祉サービス利用援助を行う日常生活自立支援事業
5. 車いすの貸出し、器材（福祉機器・ゲーム類）貸出し
6. 善意による寄付金品を預かる善意銀行
7. 生活福祉資金貸付制度についての相談
8. 手話通訳者を養成するための手話教室
9. 心配ごと相談
10. 福祉関係団体の事務局（民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会など）
11. 赤い羽根の共同募金活動
12. 日本赤十字社の活動資金の募集や義援金の受付
13. 市内の社会福祉法人の連携や社会貢献活動を目的とした社会福祉施設連絡会の事務運営
14. 制度の狭間にある方への支援を行うコミュニティソーシャルワーカー（CSW）業務
15. 地域包括支援センターの運営
16. いずれも知らない

「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」とは

地域において支援を必要とする人々の生活圏や人間関係などを重視した援助を行ったり、地域を基盤とする支援活動を発見して、支援を必要とする人に結びつけるなど、必要に応じて行政や各種団体と連携・協働しながら解決を図るなどの活動を行う人のことです。藤井寺市では市社協に配置しています。

問 20 市社協にどのようなことを期待しますか。(○はいくつでも)

1. 福祉に関する総合相談サービスの充実
2. 近隣同士の助け合いのしくみづくりとその充実
3. 地域住民・児童・生徒を対象とした福祉教育、ボランティア活動などの充実
4. 児童福祉サービス、子育て支援の充実
5. 介護保険や障害福祉サービス以外の在宅福祉サービスの充実
6. 高齢者や障害のある人などが、地域で生活するための自立支援
7. 福祉に関する情報提供の充実（インターネットなどを含む）
8. 福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施
9. 福祉関係団体への支援
10. 福祉に関する学習や講習、講演会などの開催
11. その他（具体的に
12. 特に期待することはない

問 21 民生委員児童委員が行う活動として、あなたをご存知の内容は、次のどれですか。
(○はいくつでも)

1. 高齢者や障害のある人など、支援が必要な人への訪問や見守り
2. 日常生活の悩みや心配ごとの相談
3. 児童に関する相談
4. 独居高齢者の実態調査
5. 児童や高齢者等に対する虐待の早期発見
6. 福祉に関する情報の提供
7. 関係行政機関の依頼による事実確認など
8. どれも知らない

問 22 あなたは、福祉に関する研修会やボランティア講座、セミナーなどに参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加したことがない | 4. まったく参加したことがない |

問 23 あなたは、地域の福祉課題を話し合う会議や懇談会（ワークショップ等）に参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. よく参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加したことがない | 4. まったく参加したことがない |

問 24 あなたは、孤立死について見聞きしたことがありますか。(○は1つ)

1. 見聞きしたことがある
2. 見聞きしたことはない

「孤立死」とは

孤立死は、人とつながることができずに、社会的に孤立することにより生活がしにくくなり、誰にもみとられることなく亡くなることをいいます。孤立死を防止するには、日常のつながりが課題となります。現在、藤井寺市では、市社協と福祉総務課で孤立死防止対策事業を行っています。

問 25 孤立死を防止するには、どうしたらよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 日ごろから、家族が連絡を密にする
2. 日ごろから、近所の人たちが声かけをしたり、見守りをする
3. 日ごろから、地域の民生委員児童委員が声かけをしたり、見守りをする
4. どの家庭がひとり暮らしかを近隣の人たちが把握しておく
5. 町内会や自治会、団地単位などで地域住民が高齢者の見守り活動をする(ごみ出しや安否確認など)
6. 高齢者用住宅を整備する
7. 自宅に緊急通報システムなどを設置する
8. 行政が高齢者の生きがい対策を充実させる
9. 生活についての相談窓口を充実させる
10. その他(具体的に)

問 26 あなたのご近所では、ひとり暮らしの高齢者や障害者などに対して、日頃から声かけや安否確認ができていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. よくできている | 2. できているが不十分 |
| 3. あまりできていない | 4. 全くできていない |
| 5. よくわからない | |

問 27 あなたは、今後も藤井寺市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

※今後の転居予定に関わらず、あなたのお気持ちをお答えください。

1. 住み続けたい
2. 住み続けたくない
3. どちらでもない

This image shows a full page of handwriting practice paper. It features a series of evenly spaced, horizontal dashed lines across the entire width of the page. The lines are designed to help children learn letter height and placement while practicing their writing skills. There are no margins, text, or other markings on the page.

令和7年●月●日（●）までに、郵便ポストにご投函ください。